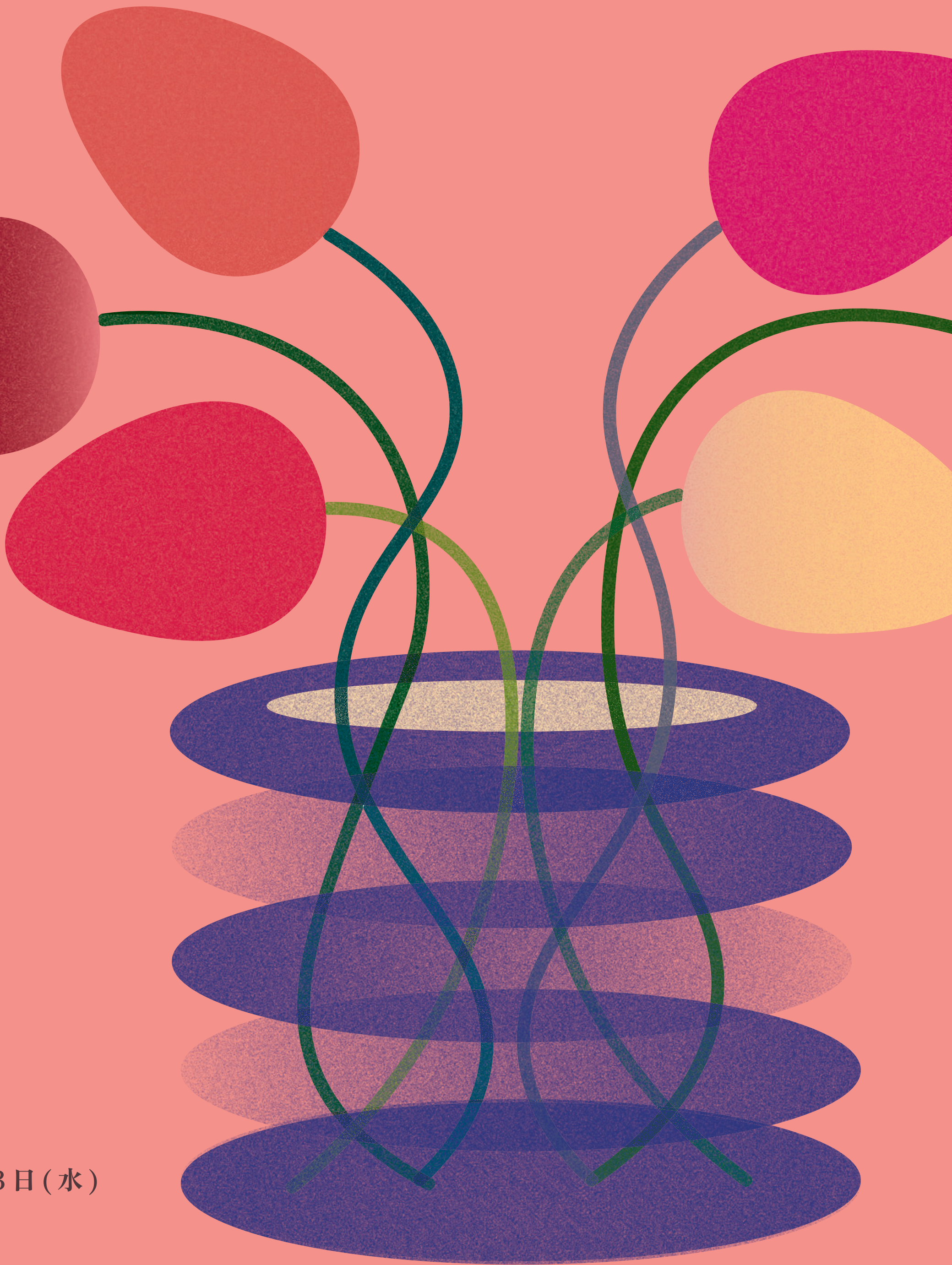


Strawberry Field

12月4日(月)-12月13日(水)
最終日14時まで



Strawberry Field

— presented by FUJII Akari

12月4日(月) - 12月13日(水) 最終日14時まで

場所: 富山大学 五福キャンパス 学生会館ラウンジ

イチゴの花言葉である「幸福な家庭」を出発点に、女性と家庭をテーマに制作した彫刻を展示いたします。

昨今、女性の多様な生き方を尊重し、従来の家父長制的な社会のあり方を改めようとする風潮があるものの、出産能力を懐く女性の身体は、家庭とはどうしても切り離せない関係にあるといえるでしょう。

美術史においても、18世紀末頃の芸術は男性の領域であり、女性は芸術と引き離され、家庭の仕事としての手工芸やものづくりに留められていた時代がありました。現代においても、美術系大学の学生は女性が圧倒的多数を占める一方で、大学教員は男性の比率が高く、ジェンダーバランスに偏りがあるといった側面があります。芸術という領域から冷遇されてきた女性には、何かを生み出したいという抑圧されていた欲望があり、その欲望を様々な手法で表出させることは、社会への力強いエンパワメントとなるでしょう。

本展では、男性は仕事・女性は家庭といったステレオタイプな“幸福な家庭”からの決別と、女性に与えられた手工芸を彫刻によって捉え直すことを試み、女性という性を懐いて生きることを経験する困難さや幸福を作品に様々な映し出しました。現代を多様に生き抜く“女性という性”の新しい実りを、作品から感じていただければ幸いです。

— Work Shop —

『 Tea Party in Strawberry Field 』

イチゴののったケーキを食べながら、トークテーマに応じてみんなとおしゃべりします。アーティストによる展示作品の解説も行います。

開催日: 12月6日(水) <参加費 無料>

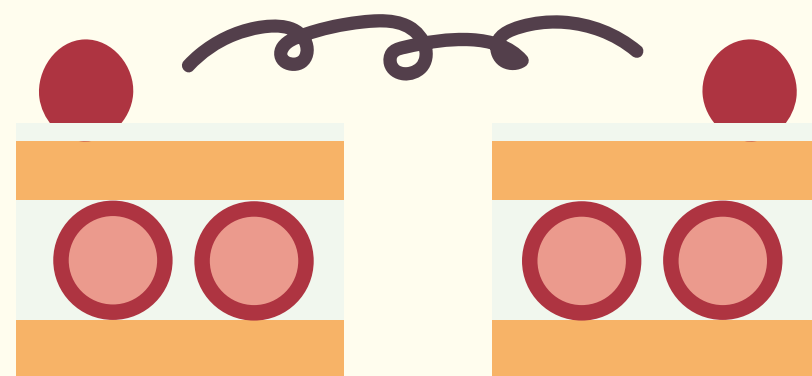
第一部: 14時 - 15時 トークテーマ「フェミニズムと対極? #tradwife と専業主婦」

第二部: 16時 - 17時 トークテーマ「女性の居場所とものづくり」

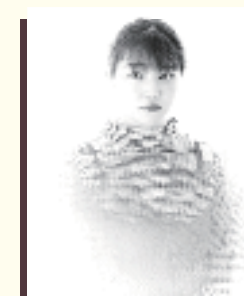


参加申し込み

各回定員6名
ケーキをご用意しています。
お気軽にお申し込みください。



— Artist —



藤井朱里

/ FUJII Akari

自身の感性やセクシュアリティを出発点に、「現代を多様に生き抜く女性という性」を表現しています。主に、石膏や水性樹脂、蠟を用いた彫刻を制作しています。

<おもな個展>

2022年「あまいものこわい」

geibun gallery (富山)

2023年「愛は地球を救わない」

アート○美空間 Saga (兵庫)

Instagram @4karifujii.enchanted

富山大学人文社会芸術総合研究科 在籍